

「未来予想図を作ろう！」

1. 授業単元名

2. 教科 国語科，図工科，総合的な学習の時間

3. 4年，6年

4. 使用アプリケーション

Adobe Photoshop Elements (アドビフォトショップエレメンツ)

5. ねらい

- ・ 国語科「2分の1成人式」の中で，自分の夢を「未来予想図」として，作文や絵として表現する。(国語) (6年生では，「卒業を祝う会」などで活用できる。)
- ・ コンピュータやデジタルカメラの特性を知り，多様な表現方法のひとつとして，使うことができる。(図工，総合)

6. 活動の流れ



デジタルカメラで，自分の顔写真を撮影する。

アドビフォトショップエレメンツを起動する。

顔だけを切り抜く。

【新規】画面を開き，切り取った顔を貼り付ける。

【移動ツール】で，顔の大きさや位置を調整する。

【表示レイヤーを結合】させる。

未来の姿を想像し，絵を描き込んでいく。

できた作品を鑑賞し合う。

7. 授業のコツ

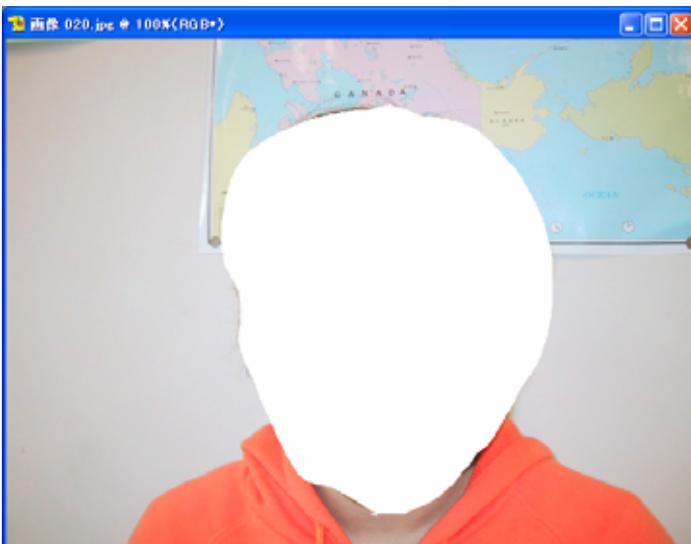
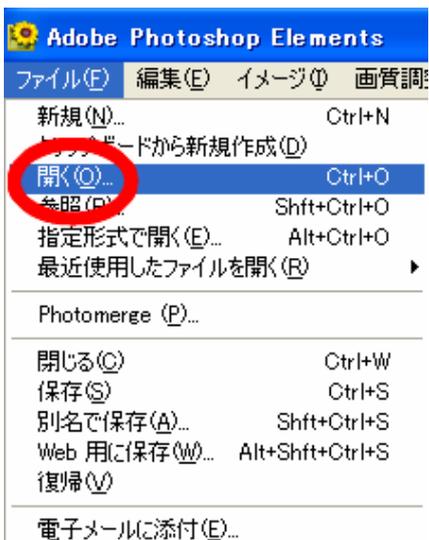
- ・ デジタルカメラで顔写真を撮るときは，背景が白い場所で撮影すると，顔だけを切り取りやすい。(あまり細かく切り取らなくても，十分活動できる。)
- ・ 顔を貼り付けるときは，縦や横の大きさを調整し，細身にしたり太めにしたりして，将来の姿をいろいろと楽しむことができる。(いろいろとサイズを変えていくうちに，保護者に似てくることもあった。)
- ・ 名前や文字の色，位置なども工夫できることの1つである。野球選手を目指している子どもは，ユニフォームに名前を入れることもあった。

デジタルカメラで、自分の顔写真を撮影する。



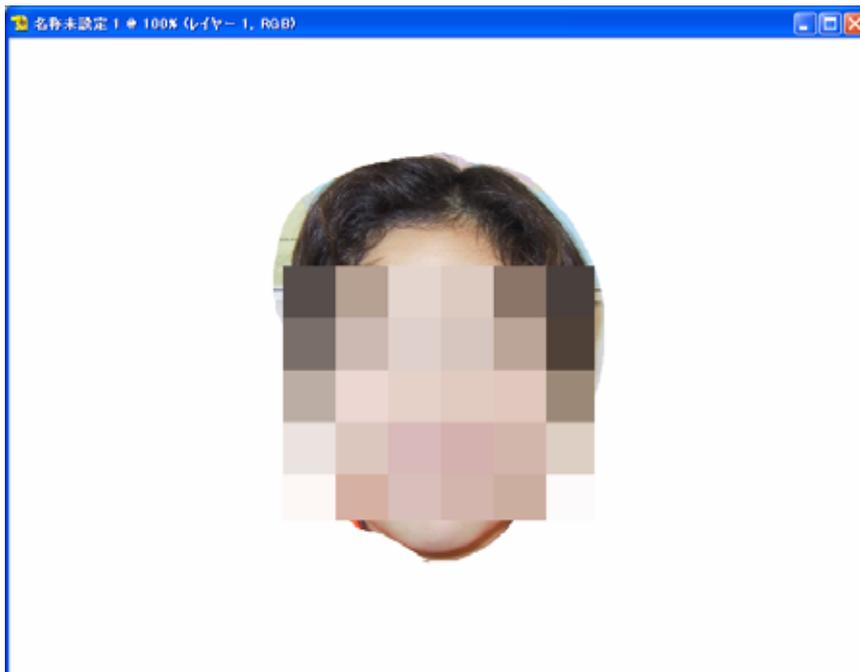
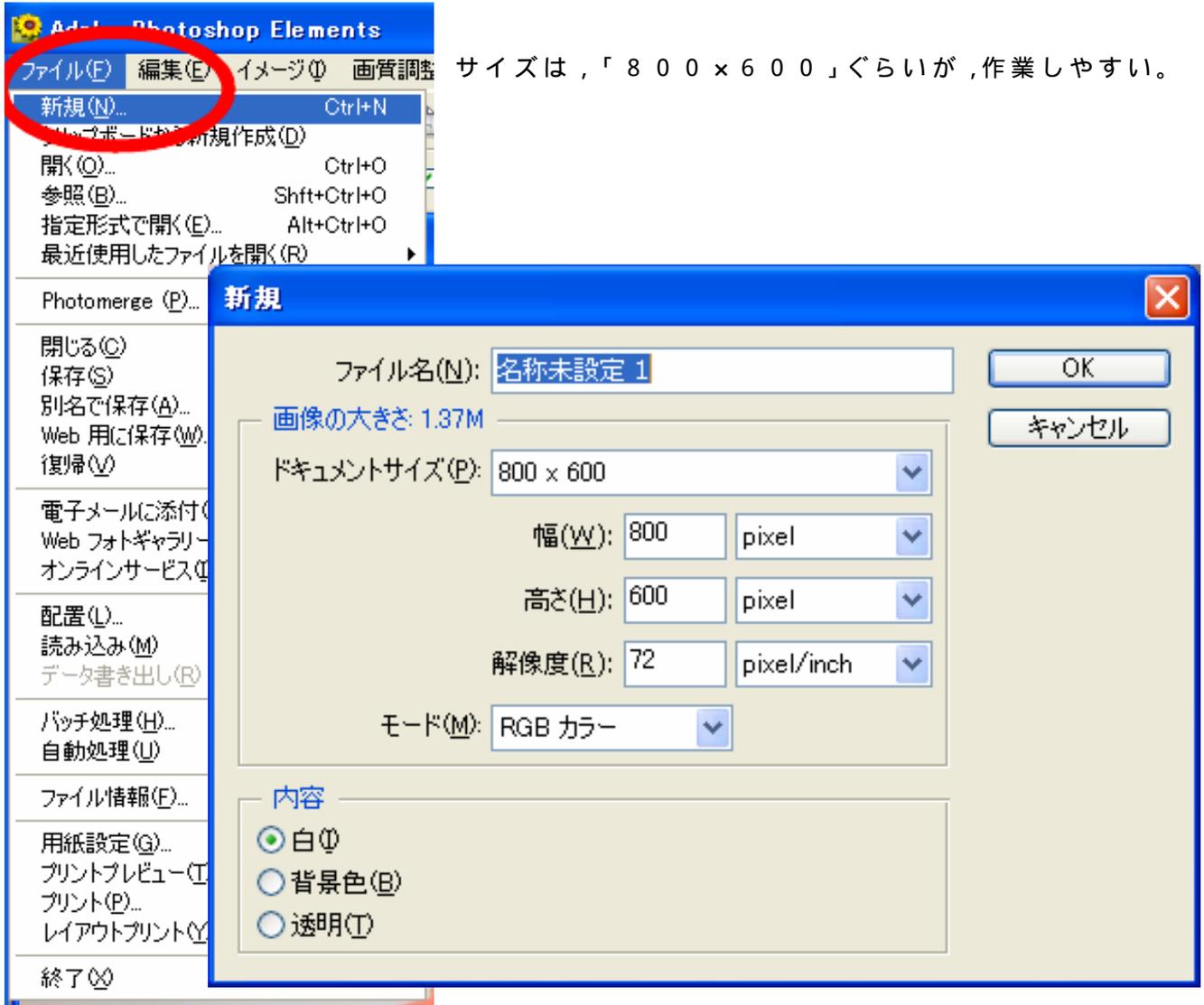
できるだけ、背景は白い場所を選ぶと、後から切り取りやすい。

アドビフォトショップエレメンツを起動する。

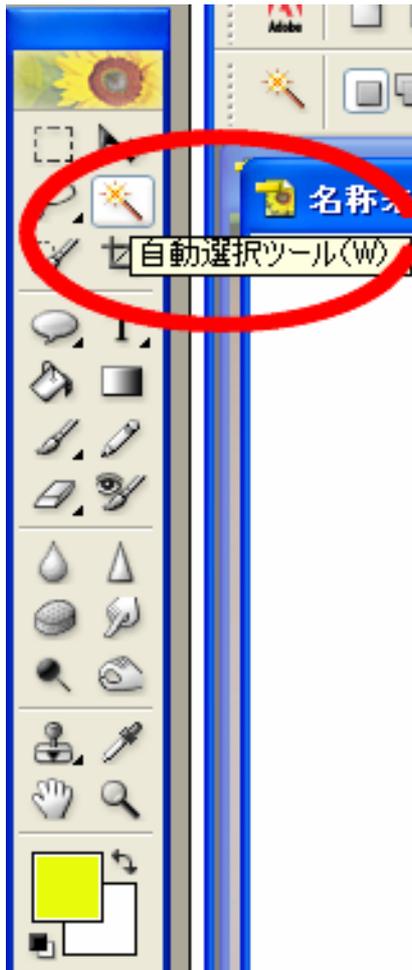


【なげなわツール】で、顔だけを大まかに切り抜く。

【新規】画面を開き，切り取った顔を貼り付ける。



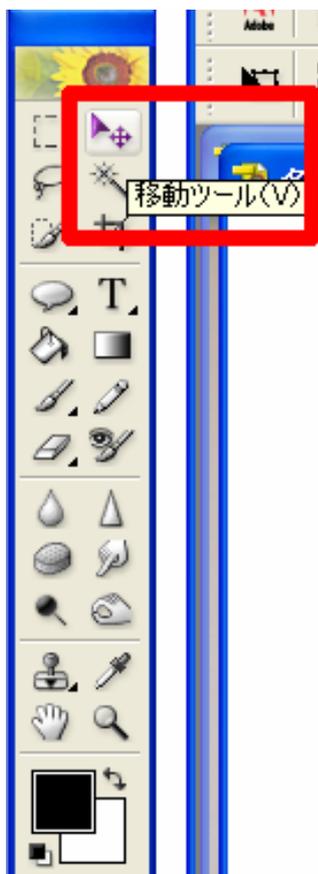
【自動選択ツール】で、細かい部分を切り取っていく。



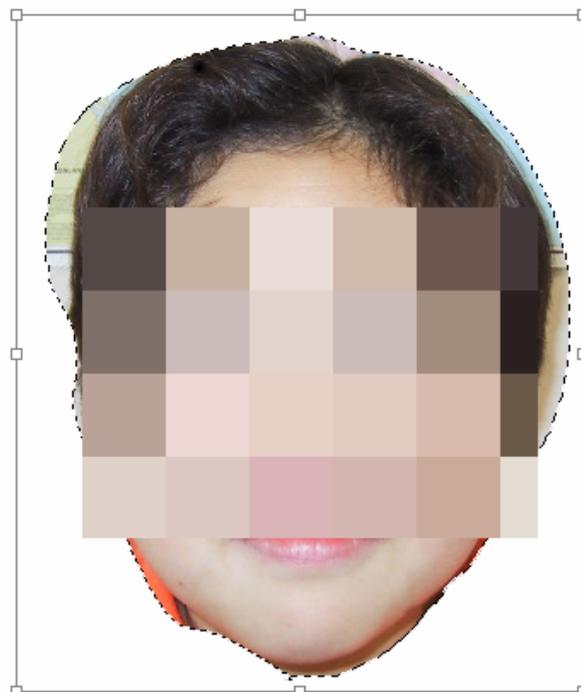
ここで時間をとらないようにしたい。
あまり細かく切り取らなくても活動できることを伝え、安心感をもって取り組ませる。



【移動ツール】で、顔の大きさや位置を調整する。



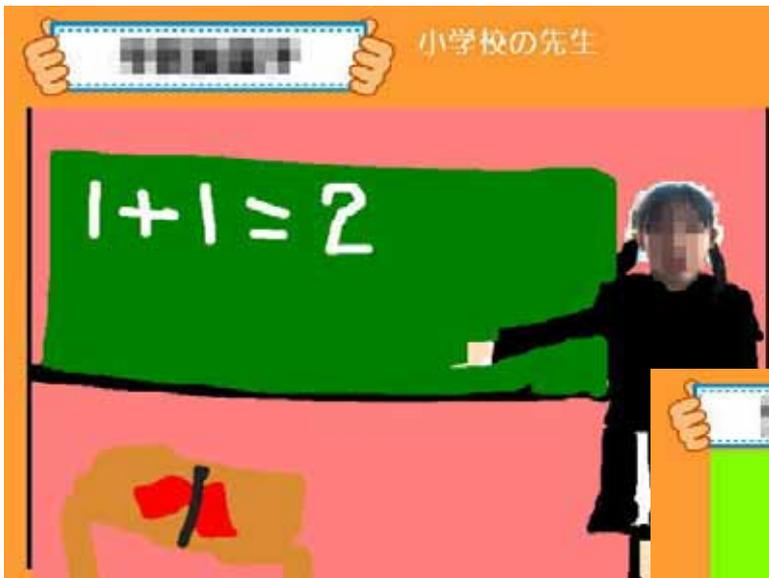
周りに表示される の記号を持って、画像の大きさを変えていく。



【表示レイヤーを結合】させる。



未来の姿を想像し、絵を描き込んでいく。



できた作品を鑑賞し合う。